



サンタピアップニュースレター

号外

カンボジアから温かい思いが届きました！



東日本大震災へ向けたセレモニーの様子

(写真左上) 当会が贈呈したポツヴェン小学校の祠の前でセレモニーが行われました。(写真右上) お布施をする地域住民・学校関係者(写真左下) 祈りを捧げる子供たち(写真右下) お布施を寄付として受け取る山本SVAカンボジア事務所所長

2010年4月、これまでに当会が支援したカンボジアの小学校において、この度の東日本大震災による犠牲者に向けたセレモニーが行われました。

セレモニーを行ったのは2010年3月に建設支援したコンポントム州ポツ・ヴェン小学校(09年度事業)とブン・トメイ小学校(03年度事業)サンヴァット小学校(05年度事業)の3校。

地元の僧侶を招き、地域住民と学校関係者、そして学校に通う大勢の子供たちが集まり、震災で亡くなられた方々に対する追悼の儀式が行われました。参加者全員が「震災が二度と起こらないように」との願いを込めて静かに祈りが捧げられました。

セレモニー終了後、寄せられた340,000リエル(6,813円※)が、地元の僧侶からSVAカンボジア事務所山本所長に渡され、SVA東京事務所を通じて当会に届けられました。

当会ではこの温かい思いがこもった善意のお金を大切にお預かりし、被災地復興に有効に使われるような対応を協議してまいります。

- ・ポツ・ヴェン小学校: 170,000 リエル
- ・サンヴァット小学校: 100,000 リエル
- ・ブン・トメイ小学校: 70,000 リエル



※この合計金額はカンボジアの小学校教師の給料2か月分以上になります

**** 2010年度ハガキリサイクルキャンペーンご報告 ****

皆様のご支援・ご協力で心から感謝と御礼を申し上げます。(集計は3月4日到着分まで)

- ◆お寄せいただいた書き損じ・未使用ハガキ総数…**23,751枚** ◆未使用切手…**268,500円分**(額面総額)
- ◆交換後収益見込み…**1,316,000円**(震災前) ◎**実質収益…413,000円**※東日本大震災による事務局被災の為

※ 東日本大震災による事務局被災のご報告

2011年3月11日に発生した東日本大震災による大津波により、石巻市渡波宮殿寺にある当会事務局と石巻市新館の事務局長のアパートが被災しました。その為、本年度リサイクルキャンペーンで交換したハガキと切手につきましては、受注先へ準備していた未送付・未配達分のすべてを津波によって流失してしまい、管理をしていた備品や資料・データにつきましてもほとんどが汚泥にまみれて損壊いたしました。これにより2010年度ハガキリサイクルキャンペーンにおける収益が当初の見込みより大幅減収となってしまいました。

カンボジアの子供たちに対して温かい思いをお寄せくださっている支援者の皆様と、当会活動にご協力くださっているご寺院・企業の皆様の思いがこもったハガキ・切手を失ったことは、本当に心苦しく痛恨の極みでございます。未曾有の出来事とはいえ、何かできる手段がなかったかと本当に申し訳なく思っております。

皆様におかれましては、何卒この度の状況をご容赦賜り、引き続き当会のカンボジア教育支援活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、すでに交換ハガキや切手をお渡ししてお支払いいただいた代金につきましては、従来通り今後のカンボジア教育支援活動に大切に活かしてまいります。

■2010年度支援事業(SVAは2011年度事業)である図書館事業支援といたしまして3000冊贈る絵本の内容が決まりました。「トラの赤ちゃん(仮)」という題で、トラの赤ちゃんと遊ぶために、森の動物たちが知恵を出し合って助け合う内容です。絵本は7月15日に完成し、SVAカンボジア事務所の事業計画に沿って該当小学校に順次配られます。なお今回の支援費は2月末に送金を完了いたしました。(絵本出版事業90万円+研修会支援10万円合わせて100万円)

次期[サンタピアップ事務局]とハガキ・切手の[送り先郵便局]が決まりました！

- 事務局：〒986-0121 石巻市大森字水出7 建立寺内 TEL/FAX 0225-62-0880(専用) 事務局長 坂本顕一
- ハガキ・切手の送り先：〒986-0199 石巻市相野谷字五味前二番7-1 河北郵便局 サンタピアップ 行